

年次	種目		指令書ニ添付スヘキ予定事業方法 (畑目的)	
	開墾	反別	移住セシムヘキ 小作人戸数	道 路 排 水 溝 其 ノ 他
初年	九段歩	小作		
二年	九段歩			
三年	八段歩			
四年				
五年				
六年				
七年				
八年				
九年				
十年				

一、存置地五段七畝十五歩
以上

北海道廳河西支廳

六、収支計算書
計ヨリ支出スルモノトス

初年ハ事業中ニ属スルヲ以テ放牧料金ヲ徴収セス 二年目ヨリ馬匹放牧料壹頭壹ケ月五拾銭ヲ徴収シ壹ケ年貳壹百頭放牧セシメ此料金毎年百円ノ収入ヲ得ベキ予定ニシテ毎年其五歩以上ヲ基本財産トシテ蓄積スルモノトス

七、放牧料

明二歳以上に牝馬壹頭五拾銭

明二歳ハ壹頭貳拾五銭

當歳ハ無料トス

放牧料金ハ放牧ノ際徴収スルモノトス

八、図面別紙ノ通り

九、財源調査

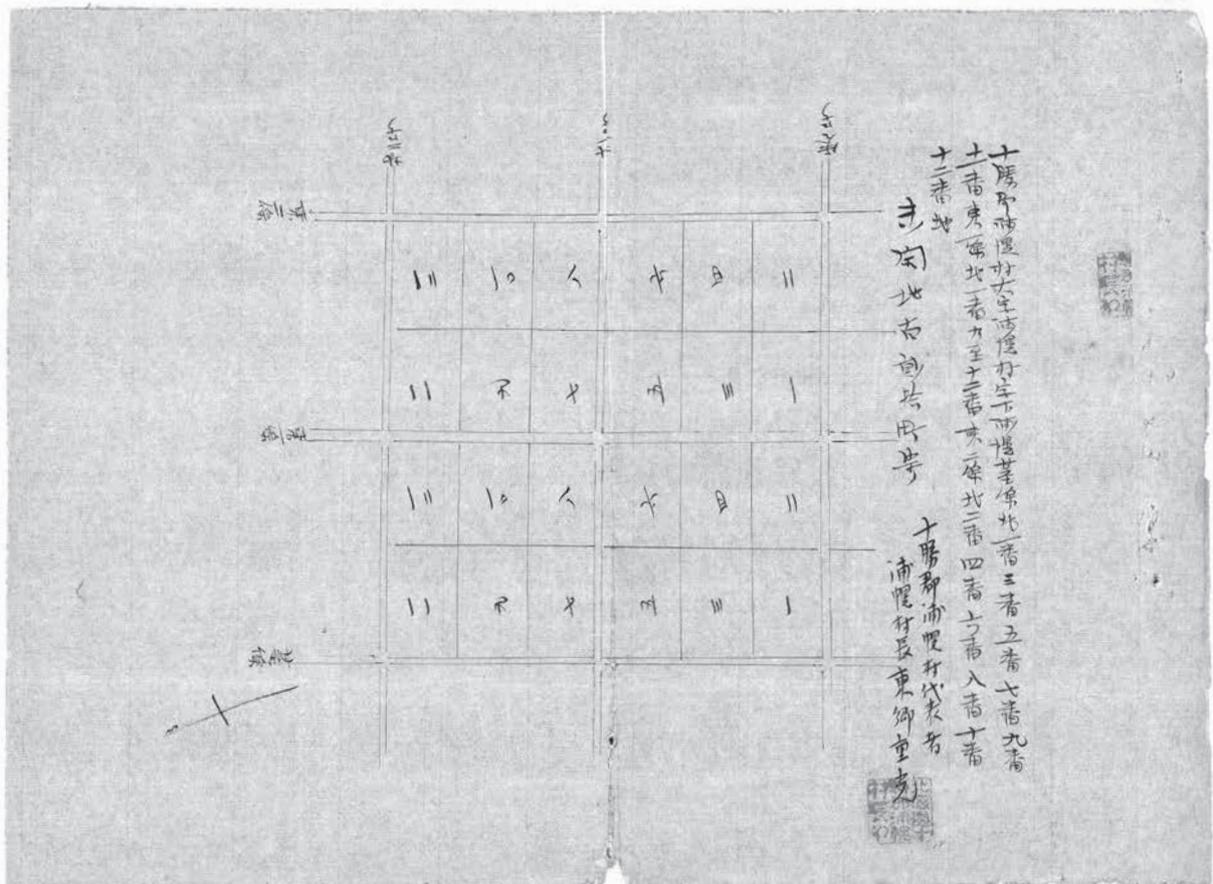
土地賣拂代金ハ本村基本財産蓄積金五千貳百壹拾円貳拾五八厘ノ中ヨリ支出スルモノトス

右本村基本財産ノ造成ノ目的ヲ以テ共同牧場トシテ賣拂出願スルモノトス

大正二年九月貳拾貳日

右 膳本也

北海道十
勝郡浦幌
村長印



拂出願ノ件許可ス

北海道廳河西支廳長

北海道廳河西支廳長

松井 與一郎

〔^(朱筆)右謄本〕

北海道十
勝郡浦幌
村長印

土地賣拂出願ノ件

十勝國十勝郡浦幌村大字浦幌村字下浦幌基線北壹番、參番、五番、七番、九番、拾壹番

東壹線北壹番乃至拾貳番地

東貳線北貳番、四番、六番、八番、拾番、拾貳番地

一、未開地壹貳拾町歩

二、出願地ノ樹木

本地ハ既ニ所用立木伐採後ナルヲ以テ全地内疎林ニ歸シ目通徑七寸以雜木員數約貳百五拾本價格ハ薪炭材トシテモ収入賃ト難シト認メラル

三、事業方法

(イ) 本地ハ民有馬匹ノ共同牧場トシテ經營スルモノトス

(ロ) 本地ノ周圍ノ延長貳千四百間ニ木柵ヲ廻ラスモノトス

(一) 木柵ハ一間毎ニ杭ヲ建テ丸太五寸以上ノモノニツ割トシ長サ八尺以上ニシテ根入三尺以上トスニ段ニ横ヲ通シ高平均五尺トス

(二) 飲用水ハ細流スルヲ以テ特種ノ設備ヲ要セス

(三) 牧舎及飼蓄ニ關スル設備ハ放牧地附近ニ於テ各人ニ施設シアルヲ以テ之レヲ設ケス

(ハ) 樹木ハ飼蓄ノ陰影ヲ作ル為メ木作用木ヲ伐採スルノ外放牧ニ支障ナキ限り伐採セサルモノトス

(ニ) 放牧場ニハ牝馬ヲ放牧シ飼料ハ特種ノ穀物ヲ各自ニ於テ與フル以外ハ全地ニ生茂スル野草ヲ以テ之レニ充ツ

四、事業配當程度

初年木作式千四百間ヲ完成スヘキモノトス(全延長トス)

五、事業費

金參百六拾圓也

但シ木作貳千四百円造成費壹間拾五錢初年ニ於テ本村特別會

浦幌村會議決書謄本

公示前ノ出願ニ付却下ス

大正六年十月八日

代理

印

印

北海道廳河西支廳

北海道
廳河西
支廳印

下段附箋文

未□以下不明

上申以下不明

賣拂地調書

一未開地九拾七町九反七畝步

但シ大正二年四月二十二日北海道十勝郡浦幌村大字浦幌村字

ルシンニ於テ畑目的ヲ以テ賣拂ヲ受ク

一未開地拾貳町九反壹畝九步

但シ大正二年一月二十三日北海道十勝郡浦幌村大字浦幌村字

下浦幌ニ於テ畑目的ヲ以テ賣拂ヲ受ク

一未開地參町壹反七畝拾五步

但シ大正四年四月廿一日北海道十勝郡浦幌村大字浦幌村字上

浦幌ニ於テ畑目的ヲ以テ賣拂ヲ受ク

右之通り

大正四年拾壹月貳壹拾日

十勝郡浦幌村長 東郷 重光

北海道十
勝郡浦幌
村長印

割印

但シ本地内ノ樹木

共同放牧地目的

外

賣拂地別紙調書ノ通り

「受付印有」

箋附

右北海道國有地未開地處分法第貳条及施行規則第七條ニ依リ相當
代價ヲ以テ土地及ヒ立木共ニ賣拂相成度図面及ヒ賣拂出願並ニ事
業經營許可書謄本并ニ村會議決書謄本相添へ此段相願候也

大正四年十一月二十日

北海道十勝郡浦幌村代表者

十勝郡浦幌村長 東郷 重光

北海道十
勝郡浦幌
村長印

北海道廳長官

俵

孫一 殿

上段附箋文

却下□

地第九七〇号

十勝郡浦幌村役場

大正貳年九月式拾五日浦第六三四八号申請大字浦幌村字下浦幌基
線一番三番五番七番九番十一番地、東一線北壹番地乃至拾貳番
地、東二線北貳番四番六番八番拾番拾貳番地ニ於テ未開地百貳拾
町步ヲ基本座一散造成目的ノ為メ共同牧場並ニ事業經營ニ関シ賣

九財源調書

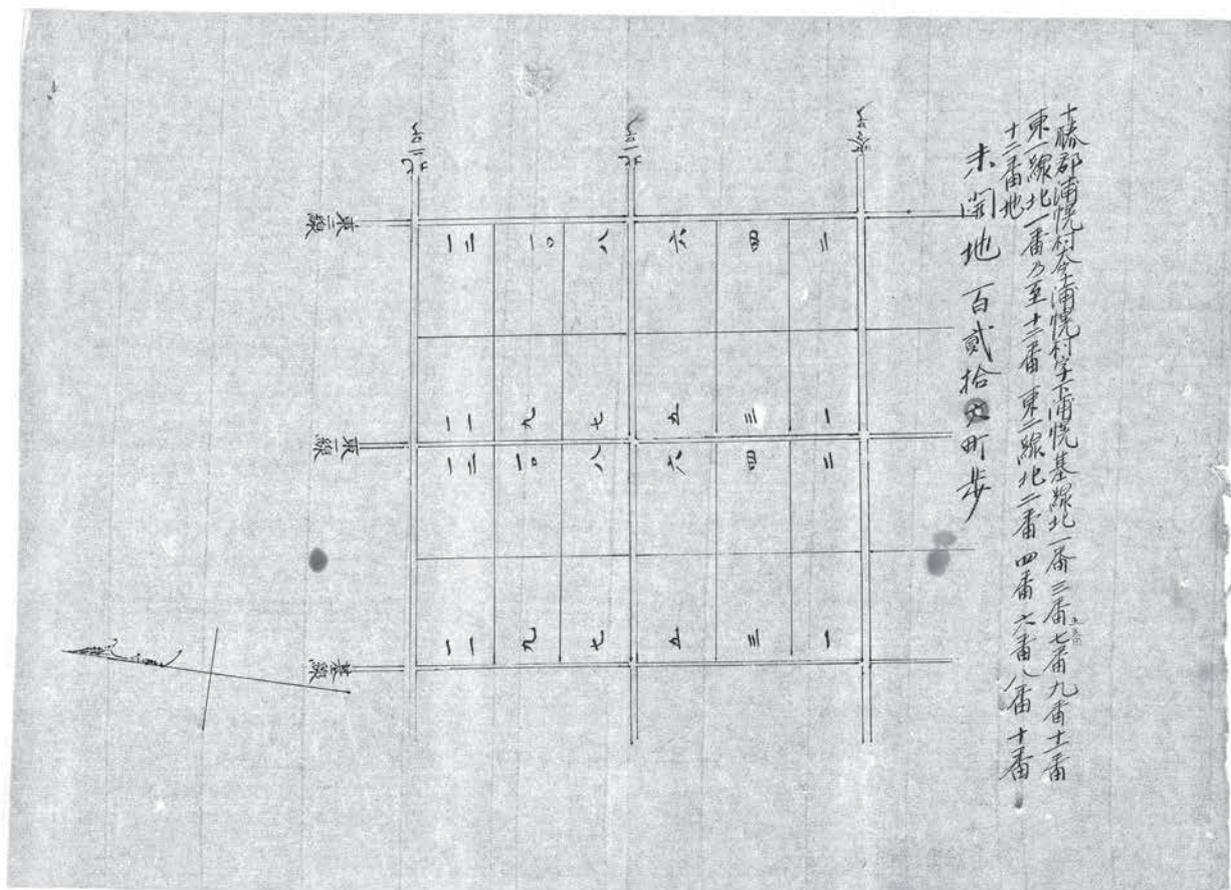
土地賣拂代金ハ本村基本財産蓄積金五千貳百拾円貳拾五錢
 八厘ノ中ヨリ支出スルモノトス
 右本村基本財産ノ造成ノ目的ヲ以テ共同牧場トシテ賣拂出願スル
 モノトス

大正貳年九月貳拾貳日

十勝郡浦幌村 水越 儀一

右謄本也

手書



浦幌村會議決書謄本

土地賣拂出願之件

十勝國十勝郡浦幌村大字浦幌村字下浦幌基線北壹番、參番、五番、七番、九番、拾壹番地

東壹線北壹番地乃至拾貳番地

東貳線北壹番、四番、六番、八番、拾番、拾貳番

一未開地百貳拾町歩

二出願地ノ樹木

本地ハ既ニ可用立木伐採後ナルヲ以テ全知内疎林ニ歸シ目通

徑七寸以下ノ雜木員數約貳百五拾本價格ハ薪炭材トシテ収支

償ヒ難シト認メラル

三事業ノ方法

(イ) 本地ハ民有馬匹ノ共同放牧場トシテ經營スルモノトス

(ロ) 本地ノ周圍延長千四百間ニ牧柵ヲ廻ラスモノトス

(一) 牧柵ハ一間毎ニ杭ヲ建テ丸太徑五寸以上ノモノニツ割トシ長八尺以上トシ根入三尺以上トシ二段ニ横ヲ通シ高サ平均五尺トス

(二) 飲用水ハ細流スルヲ以テ特種ノ設備ヲ要セス

(三) 牧舎及飼蓄ニ関スル設備ハ放牧地「外」ニ於テ各人ニ施設シアルヲ以テ之レヲ設ケズ

(ハ) 樹木ハ飼蓄ノ陰影ヲ作ル為メ牧作用木ヲ伐採スルノ外放牧ニ支障ナキ限り伐採セサルモノトス

(三) 放牧場ニハ「年内三ヶ月間壹ヶ月三歳以上ノ」牝馬「ヲ」^(加筆)「四拾頭」^(削除)放牧シ飼料ハ特種ノ穀物ヲ各自ニ於テ與フル以外ニハ全地ニ生茂スル野草ヲ以テ之レニ充ツ

四事業配当程度

初年本柵貳千四百間ヲ完成スルモノトス(全延長トス)

五事業費

金參百拾圓也圓圓

但シ木柵貳千四百間造營費壹間拾五錢初年ニ於テ本村特別會

計ヨリ支出スルモノトス

六収支計算書

初年ハ事業中ニ属スルヲ以テ放牧料ヲ徴収セス

二年目ヨリ馬匹放牧料壹頭壹ヶ月五拾錢ヲ徴収シ壹ヶ年貳

壹百頭放牧此料金毎年百円ノ収入ヲ得ヘキ豫定ニシテ毎年其「半額」^(削除)「五歩」^(加筆)以上ヲ基本財産トシテ蓄積スルモノトス

七放牧料

明ヶ二歳以上ノ牝馬壹頭五拾錢

明ヶ二歳ハ壹頭貳拾五錢

當歳ハ無料トス

放牧料金ハ放牧ノ際徴収スルモノトス

八圖面別紙ノ通り

賣払地調書

一 未開地八町八段七畝四歩ノ内成功地五町五反歩

但明治四拾參年七月七日北海道十勝郡浦幌村大字浦幌村字下

浦幌ニ於テ畑目的ヲ以テ賣払ヲ受ク

一 未開地九拾七町九段七畝歩

但明治四拾參年四月式拾貳日北海道十勝郡浦幌村大字浦幌村字

ルシンニ於テ畑目的ヲ以テ賣払ヲ受ク

一 未開地拾貳町九段壹畝九歩ノ

但大正貳年八月式拾參日北海道十勝郡浦幌村大字浦幌村字下

浦幌ニ於テ畑目的ヲ以テ賣払ヲ受ク

右ノ通り候也

大正三年二月十一日

十勝郡浦幌村長 水越 儀一

○(欄外朱筆)

二、本地内ノ周圍ノ延長千四百間ニ牧作ヲ廻ラスモノトス

牧作ハ一間毎ニ杭ヲ建テ丸太徑五寸以上ノモノニツ割トシ長

八尺以上トシ根入三尺以上トシ二段二横ヲ通シ高サ平均五尺

トス牧柵ハ全部初年ニ於テ完成スルモノト

三、牧舎及飼蓄ニ關スル設備ハ放牧場付近ニ於テ各人ニテ設置シ

アルヲテ之ヲ設ケス

四 樹木ハ飼蓄ノ陰影ヲ作ル為メ牧柵用木ヲ伐採スルノ外放牧ニ

支障ナキ限り伐採セザルモノトス

右ノ通り候也

大正三年二月十一日

十勝郡浦幌村

代表者

十勝郡浦幌村長 水越 儀一

○(欄外朱筆)

賣払出願中土地調書

一 未開地參町七段五畝歩

但大正貳年拾月參日北海道十勝郡浦幌村大字浦幌村字上浦幌

ニ於テ畑目的ヲ以テ賣払出願中

右ノ通り候也

大正三年二月十一日

十勝郡浦幌村長 水越 儀一

△(欄外朱筆)

地第九七〇号

十勝郡浦幌村役場

大正二年九月廿五日浦〔幌〕^(削除)第六三四号申請大字浦幌村字下浦幌

基線北一番、三番、五番、七番、九番、十一番地、東一線北一番

乃至十二番、東二線北二番、四番、六番、八番、十番、十二番地

ニ於テ未開地百式拾町歩ヲ基本財産造成目的ノ為共同牧場並二事

業經營ニ關シ賣払出願ノ件許可ス

大正三年二月四日

北海道廳河西支廳長

北海道廳支廳長

松井 與一郎

手書 印

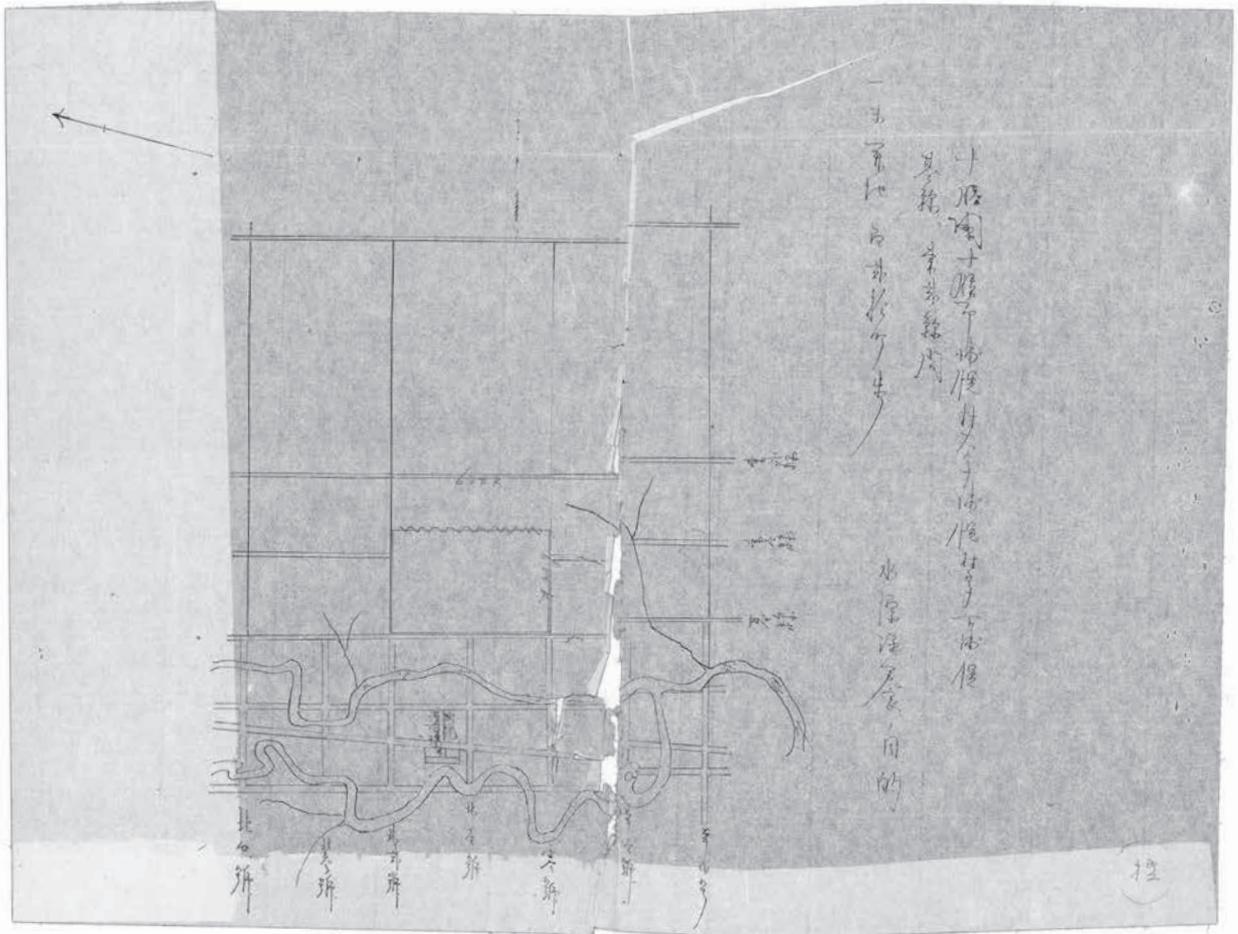
右謄本也

手書き

手書 印

起業方法書

一、本地ハ民有馬匹ノ共同放牧場トシテ經營スルモノトス



票結完(欄外)

大正 年 月 日裁決 大正四年九月二十一日扱濟淨寫㊦校合㊦

村長㊦

大正四年九月二十一日起案

主任㊦

首席

(加筆)「庶務」係

發送番號号 第五九四号 北海道十勝郡浦幌村

宛

件名 未開地売払願

十勝郡十勝町浦幌村大字浦基線北一番、三番、五番、七番、九番、十一番地、東一線北一番乃至十二番、東二線北二番、四番、六番、八番、十番、十二番地
一未開地百貳拾坪町歩

共同牧場目的

但シ本地内ノ樹木並び

外

賣払地別紙調書ノ通り

賣払出願中ノモノ別紙調書ノ通り

右北海道國有未開地處分法第貳條及施行規則第七條ニ依リ相當代價ヲ以テ土地及立木共ニ賣払相成度起業方法書圖(別除)「賣出願許可書謄本」□□及賣払出願並ニ事業經營許可書謄本、村會議決書謄本相添此段相願候也

大正三年二月十一日

北海道十勝郡浦幌村

代表者

北海道十勝郡浦幌村長

水越 儀一

北海道廳長官 中村 純九郎 殿

注 完結票記載無のため省略す

割印^(備外)

起業方法

- 一 本地ハ民有馬匹ノ共同牧場トシテ經營スル
- 二 本地ノ周圍ノ延長貳千四百間ニ牧柵ヲ廻ラスモノトス
牧柵ハ一間毎ニ杭ヲ建テ丸太徑五寸以上ノモノニツ割トシ長八尺以上トシ根入三尺以上トシ二段ニ横ラス通シ高サ平均五尺以上トス 牧柵ハ全部初年ニ於テ完成スルモノトス
- 三 舎及飼蓄ニ關スル設備ハ放牧地付近ニ於テ各人ニテ施設シア
ルヲ以テ之ヲ設ケス
- 四 樹木ハ飼蓄ノ陰影ヲ作ル為メ牧作用木ヲ伐採スル外放牧ニ支障ナキ限り伐採スサルモノトス

右ノ通り候也

大正三年二月一日

十勝郡浦幌村

代表者

十勝郡浦幌村長 水越 儀一

北海道十勝郡浦幌村長印

紙^(備外)

件名 水源涵蓄ノ件申請

十勝國十勝郡浦幌村大字浦幌村字下浦幌基線一番三番五番七番九番十一番地東一線北一番乃至十二番地 東二線北二番四番六番八番拾番番地拾貳

一未開地壹百貳拾町歩

水源涵蓄地目的

右地所ニ清泉湧出シ四季涸絶セス浦幌市街住民五百七十人ハ悉リ之ヲ頼リテ保持飲料水ノ質ト為シ以テ今日ヲ保持スル次第ニシテ實ニ浦幌市街住民ノ生活上最モ必要缺クベカラザル場所ニ有シ候特ニ今回市街地設定相成候ニ付テハ「^(削除)運ノ發展ニ伴ヒ益々人口増加ノ趨勢ヲ来スベキハ必然ナルヲ以「特ニ急速」之カ水源涵蓄ノ必要ヲ認メ候元来浦幌市街井水ノ如キハ総テ汚穢赤濁ノ悪水ニシテ他ニ飲料水ニ適スルモ無之一般住民ノ困難不勘儀ニ候公共ノ利益保全上永遠ニ維持保全スルノ必要有シトモ被存候条特別ノ御詮議ヲ以テ本村ニ無償付與相成度別紙圖面相添此段申請候也

はり紙文

廃棄 参考書

※ 完結票 記載無につき省略す

参^(備外給筆)

大正 年 月 日裁決 大正四年九月二十一日扱濟淨寫^(印) 校合^(印)

村長 ^(印)

大正三年十月 日起案

主任 ^(印)

首席

「庶務」^(加筆)係

完^(備外)

發送番號 第

號

北海道十勝郡浦幌村「長」^(加筆)

票 結

道長官 宛

割印(欄外)

はり紙文 不用ニ属スルモノ

参考ノ為メ

附箋文

附 箋 文
左記事由ニ依リ却下ス 本願ハ未告知ニ付告知 ヲ俟テ更ニ出願セラルベシ 北海道廳河西支廳 「職印有」
① 「受付印有」 <small>(朱スタンプ)</small>

割印(欄外)

賣払地調書

一未開地八町八段七畝四歩ノ内成功地五町五段歩

但明治四拾参年七月七日北海道十勝郡浦幌村大字浦幌村字下

浦幌ニ於テ畑目的ヲ以テ賣拂ヲ受ク

一未開地四拾参町参段四畝貳拾五歩ノ内成功地拾四町五歩

但明治四拾年四月貳拾貳日北海道十勝郡浦幌村大字浦幌村字

ルシンニ於テ畑目的ヲ以テ賣拂ヲ受ク

一未開地拾貳町九段壹畝九歩

但大正貳年壹月貳拾参日北海道十勝郡浦幌村大字浦幌村字下

浦幌ニ於テ畑目的ヲ以テ賣拂ヲ受ク

右ノ通り候也 大正三年二月十一日

十勝郡浦幌村長 水越 儀一

北海道十 勝郡浦幌 村長印

割印(欄外)

割印(欄外)

賣拂出願中土地調書

一未開地参町七段五四歩

但明大正貳年拾月参日北海道十勝郡浦幌村大字浦幌村字上浦幌ニ於テ畑目的ヲ以テ賣拂出願中

右ノ通り候也

大正三年二月十一日

十勝郡浦幌村長 水越 儀一

北海道十 勝郡浦幌 村長印

割印(欄外)

地第九七〇號

十勝郡浦幌村役場

大正二年九月二十五日浦第六三三八號申請大字浦幌村字下浦幌基線北一番三三番五番七番九番十一番地、東一線北一番地乃至十二番 東二線北二番地四番六番八番十番十二番地ニ於テ未開地百貳拾町歩ヲ基本財産造成目的ノ

共同牧並ニ事業經營ニ關シ賣拂出願ノ件許可ス

大正三年二月四日

北海道廳加西支廳長

ダブル△(欄外)

北海道廳支長 松井 與一郎

手書き

右謄本也

北海道十 勝郡浦幌 村長印

割印(欄外)

「大正三年ノ指令書綴ニアリ」

大正四年四月十六日發議

大正 年 月 日判決

淨書

校合

印

大正 年 月 十七日扱濟

村 長

印

首席

印

係

起案者

印

番號 浦第五九四號

北海道十勝郡浦幌村「長」

河西支廳「長」

宛

件名 未開地賣拂ニ關スル件

完結票

左記未開地賣拂願書未告地ニ付告知ヲ俟テ更ニ出願「セラル」

「ス」ベシトノ「旨」「趣キ」ヲ以テ「願書」返付相成り候ニ就

テハ「本村ニ於テ共同牧場經營上最モ樞要ノ土地ナレバ」右告

知「付ノ上ハ直ニ出願」可「致」候條「ヘキモ」他人ニ賣払

フ「御」許可「ヲナサザル」「決定」様特ニ御取計相成候此段及

「御依頼」「上申置」候也

記

十勝「郡」「國」十勝郡浦幌村字上浦幌大字浦幌村字下浦幌基線

北一番、三番、五番、七番、九番、十一番 東一線北一番乃至

十二番 東二線北二番、四番、六番、八番、十番、十二番地

一未開地百貳拾町歩

共同牧場目的

以上

※ 完結票無記載のため省略す

(梓朱) 「取消」

第 五九四 號

未開地賣拂願

附箋

十勝郡浦幌村大字浦幌村字下浦幌

箋

基線北一番、三番、五番、七番、九番 十番 十一番地 東一線

北一番乃至、十二番 東二線二番、四番、六番、八番、十番、

十二番地

(はり紙有)

一 未開地百貳拾町歩

但シ本地内ノ樹木

外

賣拂地別紙ノ通り

賣拂出願中ノモノ別紙調書ノ通り

右北海道國有未開地處分法第貳條及施行規則第七條ニ依リ相當代

價ヲ以テ土地及立木共ニ賣拂相成度起業經營方法圖面及賣出願並

ニ事業經營許可書謄本、村會議決書謄本相添此段相願候也

大正三年二月一日

北海道十勝郡浦幌村代表者

北海道十勝郡浦幌村長 水越 儀一

北海道廳長官 中村 純九郎 殿

北海道十勝郡浦幌村長 印

職印^(欄外)

六、収入計算書
 リ支出スルモノトス

初年ハ事業中ニ属スルヲ以テ放牧料金ヲ徴収セス 二年目ヨ
 リ馬匹放牧料金壹頭壹ケ月五拾銭ヲ徴収シ壹ケ年貳百頭放牧
 セシメ此料金毎年百円ノ収入ヲ得ヘキ予定ニシテ「半額」^(前巻)
 「五歩」^(加筆) 以上ヲ基本財産トシテ蓄積スルモノトス

割印^(欄外)

七、放牧料

明ケ二歳以上ノ牝馬壹頭五拾銭

明ケ二歳ハ壹頭貳拾五銭

當歳ハ無料トス

放牧料金ハ放牧ノ際徴収スルモノトス

八、圖面別紙ノ通り

職印^(欄外)

九、財源調査

土地賣拂代金ハ本村基本財産蓄積金五千貳百拾壹円貳拾五銭
 八里ノ中ヨリ支出スルモノトス

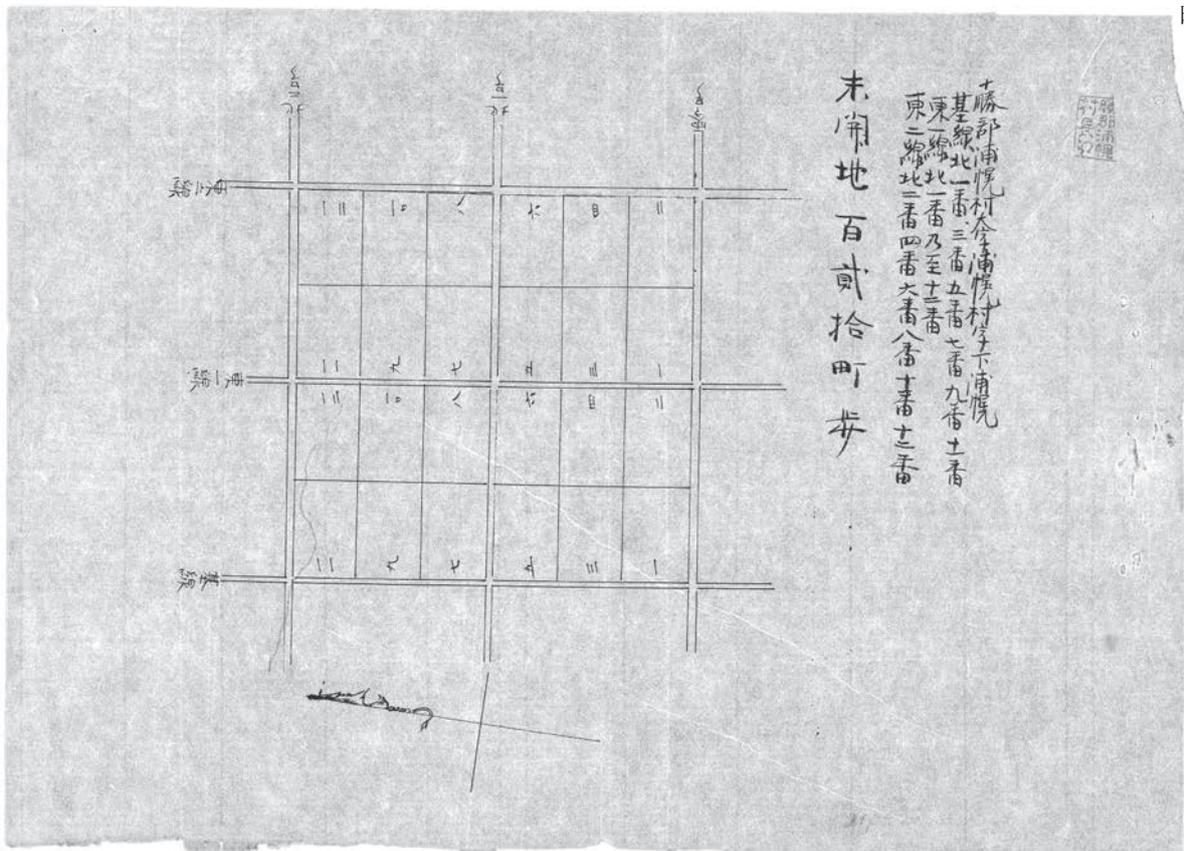
大正貳年九月貳拾貳日 「村長」^(加筆)

十勝郡浦幌村長 東郷 重光

右謄本也

北海道十
 勝郡浦幌
 村長印

職印^(欄外)



※ 完結票無記載の為省略す

地第九七〇号

十勝郡浦幌村浦村役場

大正三年九月廿五日浦第六三四八号申請大字浦幌村字下浦幌基線北一番三番五番七番九番十一番地、東一線北一番乃至十二番、東二線北二番四番六番八番十番十二番地ニ於テ未開地百貳拾町歩ヲ基本財産造成目的ノ為メ共同牧場並ニ事業經營ニ關シ賣拂出願ノ件許可ス

大正三年二月四日 北海道庁河西支庁長

北海道廳支庁長 松井 与一郎

右謄本也

割印^(欄外)

十勝郡浦幌村會議決書謄本

土地賣拂出願之件

十勝國十勝郡浦幌村大字浦幌村字下浦幌基線北壹番參番五番七番九番拾壹番地、東壹線北壹番乃至拾貳番地、東貳線北貳番四番六番八番拾番拾貳番地

一、未開地百貳拾町歩

二、出願地ノ樹木

本地ハ既ニ所用立木伐採後ナルヲ以テ全地内疎林ニ歸シ目通徑七寸以下ノ雜木員數約貳百五十本價格ハ薪炭トシテモ收入償ヒ難シト認メラル

三、事業ノ方法

(イ) 本地ハ民有馬匹ノ共同牧場トシテ經營スルモノトス

(ロ) 本地ノ周圍ノ延長貳千四百間ニ牧柵ヲ廻ラスモノトス

(一) 牧柵ハ一間毎ニ杭ヲ建テ丸太徑五寸以上ノモノニツ割トシ長八尺以上トシ根入三尺トシ二段ニ横ヲ通シ高サ平均五尺トス

(二) 飲用水ハ細流スルヲ以テ特種ノ設備ヲ要セス

(三) 牧舎及飼蓄ニ關スル設備ハ放牧地附近^(欄外)ニ於テ各人ニ施設テ各人ニ施設シアルヲ以テ之レヲ設ケス

(ハ) 樹木ハ飼蓄ノ陰影ヲ作ル為メ牧作用木ヲ伐採スル外放牧ニ支障ニキ限リ伐採セサルモノトス

(ニ) 放牧場ニ^(欄外)「内^(欄外)三ヶ月間老ケ月三歳以上ノ」牝馬^(加筆)「ヲ」

「四拾頭」放牧飼料ハ特種ノ穀類ヲ各自ニ於テ與フル以外ハ全地ニ生茂スル野草ヲ以テ之ルニ充ツ

四、事業配當程度

初年木柵千四百間ヲ完成スルモノトス(全延長トス)

五、事業費

金參百六拾圓也

但木柵千四百間造成費老間拾五錢初年ニ於テ本村特別會計ヨ

職印^(欄外)

職印^(欄外)

職印^(欄外)

職印^(欄外)

一 未開地百貳拾町歩

共同牧場目的

但本地内ノ樹木

外

賣拂別紙調書ノ通り

賣拂出願中ノモノ別紙調書ノ通り

右北海道國有未開地處分法第貳条及ヒ施行規則第七條ニ依リ相当代價ヲ以テ土地及立木共ニ賣拂相成度図面及賣拂出願並ニ事業經營許可書謄本幣并テ村議會議決書謄本相添此段相願候也

大正四年 月 日

北海道十勝郡浦幌村代表者

十勝郡浦幌村村長 東郷 重光

長官 宛

上浦幌ニ於テ畑目的ヲ以テ賣拂ヲ受ク
右ノ通り
大正四年八月 日

村長

其二

賣拂出願中土地調査

一 未開地參町七反五畝歩

但シ大正二年拾月三日北海道十勝郡浦幌村大字浦幌村字上浦幌ニ於テ畑目的ヲ以テ出願中

右ノ通り

大正四年八月 日

村長

其三

支廳 宛

村長

(別紙ノ部)

賣拂地調書

一 未開地八町八反七畝四歩ノ内成功地五町歩

但明治四拾三年七月七日北海道十勝郡浦幌村大字浦幌村字下浦幌ニ於テ畑目的ヲ以テ賣拂ヲ受ク

一 未開地四拾三町三反四畝貳拾五歩ノ内成功地拾町歩

但シ明治四十四年四月廿四日北海道十勝郡浦幌村大字浦幌村字上浦幌ニ於テ畑目的ヲ以テ賣拂ヲ受ク

一 未開地九拾七町九反七畝歩

但シ大正二年四月貳拾貳日北海道十勝郡浦幌村大字浦幌村字ルシンニ於テ畑目的ヲ以テ賣拂ヲ受ク

一 未開地拾貳町九反壹畝九歩

但シ大正貳年壹月貳拾三日北海道十勝郡浦幌村大字浦幌村字

(欄外)

割印

未開地賣拂ニ關スル件

本村内左記ノ未開地ハ共同牧場經營上ニ所モ樞要之土地ニ付本年四月浦第五九四号ヲ以テ存置ノ□□□□候所□致該地賣拂之□別紙之通リ出願候條御調査ノ上□□御許可相成候特別之御取計此有候度此段及照會候也

記

十勝郡浦幌村大字浦幌村字下浦幌基線一、三、五、七、九、十一番地 東一線北一番乃至十二番地 東二線北二、四、六、八、一〇、一二番地
一 未開地百貳拾町歩

共同牧場目的
以上

割トシ長ハ八尺以上ニシテ根入三尺以上トス二段ニ
横ヲ通シ高平均五尺トス

(二) 飲用水ハ細流スルを以テ特種ノ設備ヲ要セス

(三) 牧舎及飼畜ニ關スル設備ハ放牧地付近ニ於テ各人ニ
施設シアルヲ以テ之ヲ設ケス

(ハ) 樹木ハ飼畜ノ陰影ヲ作ル為メ木柵用ヲ伐採スルノ外放牧
ニ支障ナキ限リ伐採セサルモノトス

(三) 放牧場ニハ牝馬ヲ放牧シ飼料ハ特種ノ穀類ヲ各自ニ於テ
與フル以外ニハ全地ニ生茂スル野草ヲ以テ之レニ充ツ

四事業配当程度

初年木柵式千四百間ヲ完成スルモノトス(全延長トス)

五事業費

職印有 金參百六拾圓也

〔(欄外) 老字訂正〕

但シ木柵千四百円造営費老〔(欄外) 〇〕〔(加筆) 間〕拾五錢初年ニ於テ
本村特別會計ヨリ支出スルモノトス

六収支計算

初年ハ事業中ニ属スルヲ以テ放牧料ヲ徴収セス

二年目ヨリ馬匹放牧料老頭老ヶ月五拾錢ヲ徴収シ老ヶ月年式百

頭放牧セシメ此料金毎年百円ノ収入ヲ得ベキ予定トシテ毎年

其五歩以上ヲ基本財産トシテ蓄積スルモノトス

七放牧料

明二歳以上ノ牝馬老頭五拾錢

明ヶ式歳ハ老頭式拾五錢

當歳ハ無料トス

放牧料金ハ放牧ノ際徴収スルモノトス

八地面別紙ノ通り

九財源調査

土地賣払代金ハ本村基本財産蓄積金五千貳百拾老円貳拾五錢
八厘中ヨリ支出スルモノトス

右本村基本財産ノ造成ノ目的ヲ以テ共同牧場トシテ賣拂出願スル
モノトス

大正式年九月式拾弍日

十勝郡浦幌村長 東郷 重光

北海道十勝郡浦幌村長印

右謄本也

北海道十勝郡浦幌村長印

附箋

附箋文 以上大正四年十一月二十日付付浦第一、五三七号ヲ以テ

文箋 進達一活書類

大正四年八月六日發議

大正四年八月七日判決

大正四年ヶ月日扱濟

村長 印

番號 浦第一、五七三號

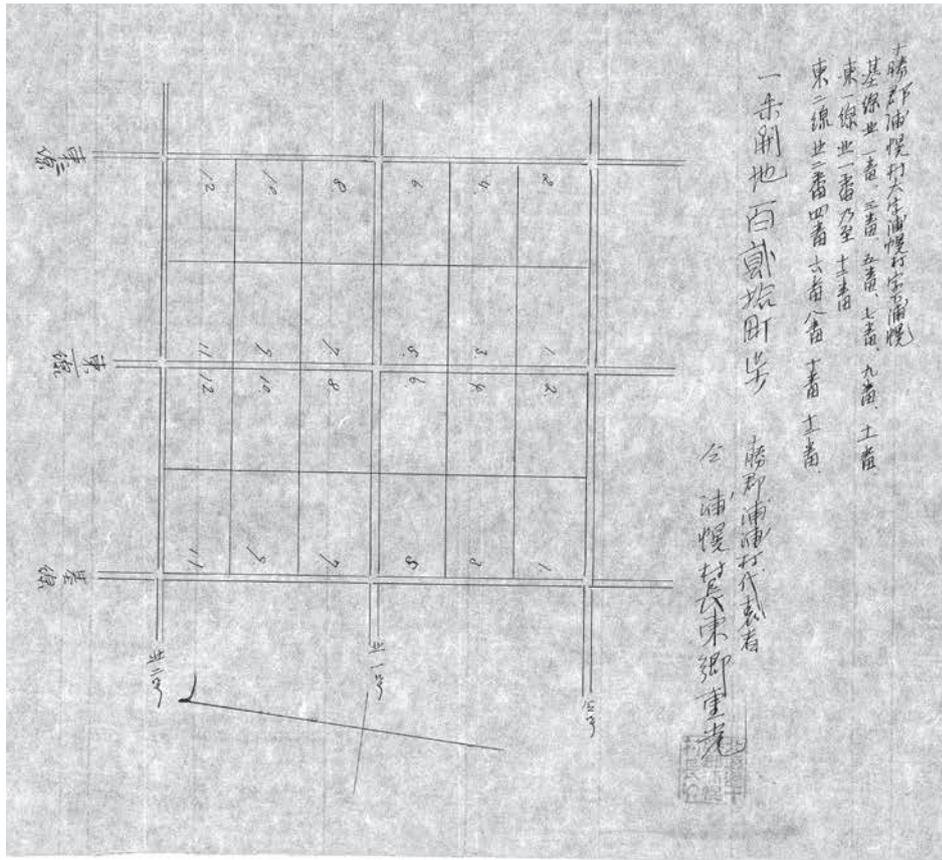
北海道庁長官

件名 未開地賣拂願

十勝國十勝郡浦幌村大字浦幌村字下浦幌基線北一、三、五、七、

九、十一番地、及、東一線北一番乃至十二番地、東二線北二番

四、六、八、一〇番地



右謄本也
 北海道十勝郡浦幌村長印

大正三年二月四日
 北海道庁河西支廳長
 北海道庁支廳長 松井 与一郎

十勝郡浦幌村會議決書謄本

地賣拂出願之件

十勝國十勝郡浦幌村大字浦幌村字下浦幌基線北壹番參番五番七番九番拾壹番東壹線北壹番之至拾貳番地 東貳線北貳番四番六番八番十番拾貳番地

- 一未開地 百貳拾町歩
- 二出願地ノ樹木

本地ハ既ニ所用立木伐採後ナルヲ以テ全地内疎林ニ歸シ目通徑七寸以下ノ雜木員數約貳百五拾本價格ハ薪炭材トシテモ收入償ヒ難シト認メラル

三事業方法

- (イ) 本地ハ民有馬匹ノ共同牧場トシテ經營スルモノトス
- (ロ) 本地ノ周圍ノ延長貳千四百間ニ木柵ヲ廻スモノトス
- (二) 木柵ハ一間毎ニ杭ヲ建テ丸太徑五寸以上ノモノニツ

割印(欄外)

割印(欄外)

未開地賣拂ニ關スル件

本村内ニ於ケル左記ノ未開地ハ共同牧場經營上樞要ノ土地ニ付本年四月浦第五九四号ヲ以テ存置ノ□上□致置候一町□被該土地賣拂之□別紙之通出願候條御調査ノ早急ニ御許可相成候様特ニ御取計有之度此段及照會候也

記

十勝郡浦幌村大字浦幌村字下浦幌壹七線

一、三、五、七、一一番地東一線

北一番乃至十二番地 東二線北二、四、六、八、一〇、一二番地

一 未開地百貳拾町歩

共同牧場目的

以上

「村長」(朱筆)

左記事由ニ依リ一應返付ス

「首」(朱筆) 席(筆) 願地ハ未公示地ニ付

「庶務」(朱筆)

「本件」(朱筆) □豫□ノ上ハ□□□取計可□払□

大正四年八月十九日

北海道廳河西支廳

北海道
河西支
廳印

「大正四年九月十七日 主任」(欄外朱筆)

賣払地調査

「一未開地八町八反七畝四歩ノ内成功地五町歩」(全文削除)

但明治四十三年七月七日北海道十勝郡浦幌村大字浦幌村字下

浦幌ニ於テ畑目的ヲ以テ賣払ヲ受ク」(全文削除)

「二未開地四拾參町三反四畝貳拾五歩ノ内成功地拾町歩」(全文削除)

但明治四十四年四月廿四日北海道十勝郡浦幌村大字浦幌村字

上浦幌ニ於テ畑目的ヲ以テ賣払ヲ受ク」

一未開地九拾七町九反七畝歩

但大正二年四月廿二日北海道十勝郡浦幌村大字浦幌村字ルシ

ンニ於テ畑目的ヲ以テ賣払ヲ受ク

一未開地壹貳町九反壹畝九歩

但大正貳年壹月貳拾參日北海道十勝郡浦幌村大字浦幌村字下浦幌

「村」ニ於テ畑目的ヲ以テ賣払ヲ受ク(削除)

一未開地參町「七」(削除)「壹」反「五」(加筆)「七」畝「拾五」歩(加筆)

「右之通」但大正四年四月「三」「廿二」日北海道十勝郡浦幌村

大字浦幌村字上浦幌ニ於テ畑目的ヲ以テ賣払ヲ受ク

右之通り

大正四年「九」(削除)「十一」月「七」(加筆)「二十」日(加筆)

十勝郡浦幌村長 東郷 重光

北海道十
勝郡浦幌
村長印

地第九七〇号

十勝郡浦幌村役場

大正貳年九月廿五日浦第六三四八号申請大字浦幌村字下浦幌基線五番七番九番十一番地、東一線北壹番乃至十二番、東二線北二番四番六番八番十番十二番地ニ於テ未開地百貳拾町歩ヲ基本財産造成目的ノ為メ共同牧場並ニ事業經營ニ關シ賣拂出願ノ件許可ス

目的以外近キ将来ニ於テ全地内ニ牝馬種付所設置ヲ仰クベク目下其筋ニ着々交渉ヲ進メツ、「アル」アリ又全地内ニ常ニ清泉湧出シテ四季涸線スルコトナク浦幌市街住民六百余人ノ飲料水ハ悉ク之ニ頼ラサルベカラサル次第ニシテ「此汲場設置シ以テ飲料水需要上ニ至便ヲ計ルノ」^(朱で加筆)「公共ノ利益保存上永遠ニ維持保存スルノ」必要モ有之^(削除)「モノト被存候條」全地ハ是非本村有ニ致シ度切望ニ候處特別ノ御詮議ヲ以テ本村ニ賣拂許可相成様御取計相「仰」^(朱加筆)「成」度此段相願候也

完結票

第	結	大正	年	月	日	村	首	主	類	目	保	存	枚	數
	長					席	任							
號													一〇	年

割印^(欄外)
割印^(欄外)

「浦第」^(朱印)「一、五三七」^(黒筆)「號」^(朱印)
未開地賣払願
十勝郡浦幌村大字浦幌村 ⑩ (受付印有)
基線北一、三、五、七、十一番地及東一線北壹番乃至十二番地、東二線北二番、四、六、八、一〇、一二番地
一、未開地 百貳拾町歩 共同放牧地目的
但本地内ノ樹木 外

賣拂地別紙調書ノ通り

「賣拂出願中ノモノ別紙調査ノ通り」^(削除)

右北海道國有未開地處分法第貳条及ヒ施行規則第七條ニ依リ相當代價ヲ以テ土地及ヒ立木共ニ賣拂相成度図面及ヒ賣拂出願並ニ事業經營許可書謄本並ニ村議會議決書謄本相添此段相願候也

大正四年「八」^(削除)「二十一」^(加筆)月「七」^(削除)「二十一」^(加筆)日
北海道十勝郡國十勝郡浦幌村代表者
北海道十勝郡國十勝郡浦幌村長 東郷 重光
北海道廳長官「西久保 弘道」^(削除)「俵 孫一」^(加筆)殿

北海道十勝郡浦幌村長印

「浦第」^(朱印)「一、五三七」^(朱印)「號」^(朱印) ⑩ (受付印有) (朱印) 「受付印有」^(朱印)

「取消」^(朱印)

大正四年八月七日

十勝郡浦幌村長 東郷 重光

北海道十勝郡浦幌村長印

河西支廳

大正 年 月 日 裁決 大正四年九月二十一日 扱濟淨寫^① 校合^②

大正四年九月二十一日 起案 主任 ^①

村 長 ^① 首席 係

發送番號 第一、六五一號 北海道十勝郡浦幌村「長」^①

河西支廳 宛

票 結 完^①

件名 建物購買ニ関スル件

本村字下浦幌元下總牧場内ニ建設シアル建物ハ是迄下總要藏家族居住致リ候處今回該建物ヲ悉皆賣却シ他へ轉居ノ筈ニ付該土地ハ本村ニ於テ賣拂出願中ニモ有リ之右建物ハ所來本村ニ於テ牝馬種付所設置等必要モ有リ候ニ付本村有トシテ買入置度候条貴廳ニ於テ御差支無之候哉至急何分ノ御回報相煩度此段及御照會候也
※ 完結票記載無に付き省略す

①(欄外加筆)

大正 五年 七月 二十二日 發議

②(欄外加筆)

大正 五年 七月 二十二日 判決 淨書 ^① 校合 ^②

十月九日 庶 大正 五年 七月 二十二日 扱濟

第六四五号

ヲ以テ更ニ

売払願書提

出ニ付本件

番號 浦第一、五三七號 北海道十勝郡浦幌村「長」^①

③(欄外)

河西支廳 宛

結 完^①

件名 「浦第一、五三七号ノ件」^①「未開地賣拂願ノ」^②件

票 十勝國十勝郡浦幌村大字浦幌村字下浦幌基線「第」^①「北」^②一、

三、五、^①「七」^②、一一番地、東一線北一番地之至十二番、

東二線北二、四、六、八、一〇、一二番地

一、未開地 百貳拾町歩

共同牧場目的

右ノ土地本村基本財産造成目的ヲ以テ賣拂出願候處本地ハ未公示ノモノナルヲ以テ願書却下相成候モ「右ハ」^①基本財産造成ノ目的以前當公共ノ利益保上是非共本村有トシテ保存致度「候条」^②特別ノ御詮議ヲ以テ賣拂許可相成候様御取計相成度旨昨四年十一月廿日付浦第一、五三七号ヲ以テ「御願申上」^③「願書提出」^④致候次第ニシテ再度來聽ノ際特ニ事情倭陳致候次第有之「目下」^⑤賣拂公示方ニ付テハ夫々御「配慮」^⑥「手續」^⑦中ノ事トハ然存候□□種々ナル事情モ有シ至急「賣拂」^⑧出願致度存候条此上ノ御配「慮」^⑨意ヲ以テ速々公示相成候様御取計相成候度此段及御願候也
注 完結票記載無に付き省略す

大正 年十一月二十日 發議

全 四年十一月二十日 判決 淨書 「平賀」^① 校合

全 四年十一月二十日 扱濟

村 長 ^① 首席 ^② 係 ^③ 起案者 ^④

番號 浦第一、五三七號 北海道十勝郡浦幌村「長」^①

河西支廳 宛

件名 未開地賣拂願ノ件

十勝國十勝郡浦幌村大字浦幌村字下浦幌基線北一、三、五、七、九、十一番地及東一線北一番乃至十二番地、東二線北二番四、六、八、一〇、一二番地
一、未開地百貳拾町歩 共同放牧地目的
右土地ニ対シ基本財産造成ノ為メ別紙ノ通り賣拂願處願書記載ノ

毎年其五歩以上ヲ基本財産トシテ蓄積スルモノトス

七、放牧料

明二歳以上ノ牝馬一頭金五拾銭

明二歳ハ一頭金貳五拾銭

當歳ハ無料トス

〔八〕^(削除)放牧料金ハ放牧ノ際徴収スルモノトス

八、図面別紙ノ通り

九、財源調査書

土地賣拂代金ハ本村基本財産蓄積金五千貳百拾壹円貳拾五銭

八厘中ヨリ支出スルモノトス

右本村基本財産ノ造成ノ目的ヲ以テ共同牧場トシテ賣拂出願スルモノトス

大正二年九月二十二日

十勝郡浦幌村長 東郷 重光

〔右臆本也〕^{(全文朱筆 (削除印有))}

右原本ニヨリ謄写ス

大正六年十月 日

浦幌村長名

大正四年 九月二十七日發議

大正 年 月 日判決 淨書

大正 年 ヶ月 ヶ日 日扱濟 校合

村長 ① 首席 ① 「庶務」係 ① 起案者 ①

番號 浦第一、六五一號 北海道十勝郡浦幌村「長」

票 結 完 割 印

河西支廳

宛

箋 付^(欄外)

件名 未開地處分法ニ關スル件

本村字下浦幌元下總牧場ニ現存シアル建物「ヲ今回他人ニ売却スル趣旨該建物ハ」全建物返還慮分セラル、ト今時二國「ノ」有二歸シタル後ニ作成御取調特急何分ノ御「回」^(欄外)「□確」^(加筆)報相煩シ度此段及御依頼候也

付箋文 (受付印有) 河西支廳

左記事由ニ依リ及送付候也 (付箋ハ此儘添付ヲ要ス)

大正 年 月 日

本照会ハ賣拂「有ニ」ニ付許可ナルヤ否ヤノ照会ナルヤ「又」^(削除)然シ下總要藏建物買入「ニ付當」ルルモノナレハ相當手續ヲ要ス (不動産 (建物) ニ対スル權利取得ハ支廳長ノ許可ヲ要ス 右要否ノ照会トセハ勿論必須ノ要件御承知相成度) 注 完結票記載無付き略す

〔浦第〕一、六五一〔號〕^(朱筆) (受付印有)

大正四年九月二十一日

十勝郡浦幌村長 東郷 重光

河西支廳 御中

北海道十勝郡浦幌村長 印

割 印^(欄外)

建物購買ニ関スル件

本村字下浦幌元下總牧場内ニ建設シアル建物ハ是迄下總要藏家族居住致居リ候処今回該建物ヲ悉皆賣却シ他へ轉居ノ筈ニ付該土地ハ本村ニ於テ賣拂出願中ニモ有リ之右建物ハ將來本村ニ於テ牝馬種付所設置ニ付必要ニ有之候ニ付本村有トシテ買入置度候条貴廳ニ於テ御差支無之候哉至急何分ノ御回報相煩度此段及御照會候也

村有土地ニ關スル書類 (11)

三 浦直春 解説

地第九七〇號

十勝郡浦幌村役場

大正貳年九月貳拾六日浦第六三四八號申請大字浦幌村字下浦幌基線北一番、三番、五番、七番、九番、十一番地、東一線北一番乃至十二番、東二線北二番、四番、六番、八番、十番、十二番地ニ於テ未開地百貳拾町歩ヲ基本財産造成目的ノ為メ共同牧場並ニ事業經營ニ関シ賣拂出願ノ件許可ス

大正參年貳月四日

北海道廳河西支廳長北海道廳支廳長松井與一郎

(全文本準) (削除印有)
「右「謄本也」」原本ヨリ謄写ス

大正六年十月 日

浦幌村長名

土地賣拂出願ノ件

十勝國十勝郡浦幌村大字浦幌村字下浦幌基線北一番、三番、五番、七番、九番、十一番地、東一線北一番乃至十二番地、東二線北二番、四番、六番、八番、十番、十二番
一、未開地 百貳拾町歩
二、出願地ノ樹木

本地ハ既ニ所用立木伐採後ナルヲ以テ全地内疎林ニ歸シ目通經七寸以下ノ雜木員數約百五十本價格ハ薪炭材トシテ收入償ヒ難シト認メラル

三、事業方法

- (イ) 本地ハ民有馬匹ノ共同牧場トシテ經營スルモノトス
(ロ) 本地ノ周圍ノ延長貳千四百間ニ木柵ヲ廻スモノトス
(1) 木柵ハ一間毎ニ杭ヲ建テ丸太經五寸以上ノモノニツ割ニシ長サ八尺以上ニシテ根入三尺以上トス 二段ニ横ヲ通シ高平均五尺トス
(2) 飲料水ハ細流スルヲ以テ特種ノ設備ヲ要ス
(3) 牧舎及飼畜ニ關スル設備ハ放牧地附近ニ於テ各人ニ施設シアルヲ以テ之ヲ設ケス
(ハ) 樹木ハ飼畜ノ陰影ヲ作ル為メ木柵用木ヲ伐採スルノ外放牧ニ支障ナキ限り伐採セサルモノトス
(ニ) 放牧場ニハ牝馬ヲ放牧シ飼料ハ特種ノ穀物ヲ各自ニ於テ與フル以外ニハ全地ニ生茂スル野草ヲ以テ之レニ充ツ
四、事業配当程度
初年木柵貳千四百間ヲ完成スルモノトス (全延長トス)
五、事業費
金參百六拾円也
但木柵千四百間造營費尅間拾五錢 初年ニ於テ本村特別會計ヨリ支出スルモノトス
六、収支計算書
初年ハ事業中ニ屬スルヲ以テ放牧料金ヲ徴収セス
二年目ヨリ馬匹放牧料一頭一ヶ月金五拾錢ヲ徴収シ一ヶ年二百頭放牧セシメ此料金毎年百円ノ收入ヲ得ベキ予定ニシテ